

## 世の中の欺瞞に気付く

昨今のマスメディアで露出度の高いNEWSの内、特筆すべき問題について考えてみました。私は日頃の情報を補完する意味あいで週刊誌を購読しますが、週刊新潮 3月27日号に掲載のタイトルからピックアップしますと、①STAP細胞の“世紀の大発見”とその互解に向けリーチ状態なのか、②現代のベートーヴェンと一部賞賛された人物にすべての曲にゴーストライターが存在したとのてん末、というのが目につきます。2つとも誰しも不可解で近頃驚愕させられたNEWSだと思っています。

世の中には、相変わらず振り込め詐欺でお年寄りから巨額の資金をまきあげている事実が続いていますが、「世に盗人の種は尽きまじ」で、この世には人を騙して生計を立てる人が多くいることを改めて強く認識させられます。

冷静に考えますに、私達はビジネスや生活上で、他人を「疑う」ことは大変失礼なこと、潔ぎよくないことだとの思いが先行しすぎるという嫌いがあります。また、人を信じることは美德だとの認識があることも事実です。これは長い歴史にもかかわらず海に囲まれ他国からの侵略がなかったことによる、日本人特有の農耕民族としてのDNAなのかも知れません。

NEWSやマスメディア情報に対し疑義を持たず、簡単に信じてしまう日本人の気風はこの際厳に戒めていく必要があると思います。かく云う私自身もこれまで、大かれ少なかれ「エッ」と絶句するほどの、これに類する実害を受けたことは忘れることは出来ません。

過日、親しくお付き合いしているベテランの司法書士さんとお話した中で、人が財産を失うことの原因は大きく2つあり、ひとつは他人に騙されるか、もうひとつは自己管理が甘く浪費によるものだというお話がありました。

ためしに Google で「騙す」を検索して、簡略に纏めてみました。

### 女性・世間知らずなどを騙す

甘言にのせる・引っかけると・罠にかける・迷わす・言いくるめる  
(ウソを) 信じ込ませる

### 詐欺師・タヌキなどが騙す

たぶらかす・あざむく・ウソをつく・ごまかす・ひと芝居打つ

私たちはこれらの事実を踏まえて、人との接触や交渉ごとにおいて何事も「そんな上手い儲け話しはない」「なにごとともそう簡単に事は進まない」と相手の話しを鵜呑みにせず、常々疑義を持って防備していくしかないのかも知れません。

最後に、最近の世相の中に「ギミック (gimmick)」と云う行為が潜在化していて、普通に生活している人が入口のところで気がつかないよう、巧みに仕組まれて少なからずの被害にあっていることを聞き及びます。

ギミックとは通信販売や交流サイト上などで作りものや偽物、幻想やまやかしのことです。いずれにしろ騙そうとする人はプロで、受身に騙される人は素人です。日常のなかで賢く、失敗して泣かないで生きるためには、世相に敏い(さとい)人間になるべくまだまだ勉強することの多い世の中です。